

■これからの機能

【住宅以外の機能】

- 機能は分散（バラバラに）してもよい、住宅は別に考える
- 住宅以外の施設
 - ・生活用品が買えるような店舗は必要
 - ・広場（イベント用）
 - ・憩いの場
 - ・DOTS
 - ・萩の森は残して、萩の森プレイパーク
 - ・保育所
 - ・防災機能
 - ・市民館・公民館のような緊急時集まれるスペース、中学校も含む地域全体で考える
- 支援サポート
 - ・軒下で寝ている人をなくすためにはシェルターや仕事の支援が必要
 - ・福祉や見守りが必要
 - ・サポート機能、つながりをつくる機能があれば安心
 - ・この住宅だけで行うのはむずかしい

【住まいと労働の関係】

- 仕事と住宅をセットで考える
- まちの仕事（店）もある
- 労働者が入れる住宅を作ってほしい
- 市営住宅で、若い世帯が仕事を持ち、住まえる住宅がほしい

【住まいと医療の関係】

- 住まい・仕事・医療を一緒に（病院は近くにあった方がよい）
- 住民は社医センは使っていない。地域の「まち医者」を使っている
- 社医セン、今のままの機能だと地域にはあまり関係ない
- 逆に、地域の方は社医センに行きづらい
- 町には病院がいっぱいあるが、今のままの社医センの機能は必要？
- 社医センの特別な機能（結核）を必要とする人もいる

【住まいと駅前との関係】

- 駅前の開発に合わせて住宅も付置される可能性が高い
- 駅前に商業・住宅一体の施設を（駅前ということを活かす）

■必要な規模

- 今の住民と新しい住民が住める規模
- 規模を大きくして若い人をたくさん入れてほしい
- 現入居者＋外から入ってくる人も想定したボリュームが必要
- 高層住宅をつくる
- 規模を小さく、移転

【住戸の具体的な提案】

- いろんな世帯が入る住みやすいプラン
- 子どもの部屋を広く
- コの字、口の字型の設計
- 中庭を広く→駐輪、駐車、店舗
- 3世代住宅も必要（住宅の建て方の多様さ）
- 多様な住まいや他機能も組み込んでほしい
- 単身世帯（今住んでいる人）はスペースを小さくしてもよい
 - ・その分、ファミリー層へ（間取りの工夫）
 - ・単身高齢者のための間取りの工夫が必要では？